

としょかん夏休み人形劇おたのしみ会

「カボとピノ」&「はらぺこブー」

～手づかいにんぎょうげき～

人形劇団ココンは、奈良市を拠点に全国的に活躍する人形劇団です。日本の劇団のなかでもめずらしい、マリオネットの本格的な人形劇を上演しています。でも、今回は手で動かす手づかい人形劇。“ココン”は、フランス語で繭（まゆ）のこと…。この繭から、いろんな世界を生み出しています。目の前で広がるココンワールドを、どうぞお楽しみください。

日時 8月3日(木)

今回は2人で上演します。

開場 16:00 開演 16:30

場所 あしたむらんど下條かいぎ室

上演 人形劇団ココン(奈良市)



「カボ と ピノ」

『カボ と ピノ』

ピノは、お兄ちゃんのカボと同じことをしたくてたまりません。「ぼくだってできるもん」とカボのまねをしようとします。わなげ、たまのり、さかなつり、高いところからとびおりたり、カボのぼうしをほしがったり。まねどころか、とんでもないことがおこります。

気がやさしくてしんちょうなカボと、まけずぎらいでちょうしのりのピノのおはなし。



『はらぺこ ブー』

おなかがすいたぞ。ブー。チクワ？
パイナップル？ソフトクリーム？
と思ったら・・・
おいしいもの見つかるかな？



人形劇団ココン 山田俊彦さんプロフィール

2001年人形劇団ココンとしてプロ活動開始。作品の美術、脚本、演出、操演を手がける。

2001年「マリオネットの小品集」で第3回日本人形劇大賞金賞受賞。

2006年「チャハハ丸とへへ丸」で第8回日本人形劇大賞金賞受賞。

2019年、第1回やなせたかし文化賞受賞。

お申込み要項

募集期間：7月10日～定員になりしだい〆切

対象：3歳から楽しめます。50人まで。幼児の参加は保護者同伴でお願いします（乳児も入室可）。

定員：50人 ＊飯田人形劇フェスタのワッペンは不要です

申込先：下條村立図書館 TEL0260-27-3585

入場無料！

令和5年度 下條村子ども読書旬間

木や竹でつくるおもちゃの教室

参加者を募集します

昨年の夏、『うずまきゴマ』と『ゲロゲロガエルまたはミンミンゼミ』を作り、子どもたちに人気の「木や竹でつくるおもちゃの教室」を、今年も開催します！神社でおはらい(祈祷)してもらった(幸せをよぶ)木でつくる「十二支のうさぎ」と、「長く回り続けるコマ」(2つ)を、久保田寛人(ひろと)先生に教えていただきます。好評につき第5弾👍お申し込みはお早めに！

日時： 7月23日(日) 10:00～12:00

「ふしぎと長く回り続けるコマ」(2こ)

「十二支の『卯』うさぎを作って飾ろう」

場所：あしたむらんど下條かいぎ室

指導：久保田 寛人 先生(飯田市駄科)

「しろいうさぎ」か
「くろいうさぎ」か
えらんで、お申込み
ください。
☆見本が、図書館
カウンターにあります。

「ふしぎとながく回りつづける」コマ。
あつみのあるコマと、うすくて心ぼう
が長いコマの、2つを作ります。



「十二支の『卯』うさぎを作ってかざろう」
材料の木は神社でおはらいした縁起もの👉

【申込要項】

募集期間：7月1日～定員になりしだい×切
対 象：**どなたでも 20人まで**

*年長児までの参加には、保護者同伴で
お願いします。

*必要に応じ託児を設けますので、
お申出ください。

参 加 費：3つセット 800円

申込先：下條村立図書館 0260-27-3585

久保田寛人先生プロフィール

35年間、小・中学校教諭として教える。退職後、自宅にて「おもちゃ工房くぼた」を主催、各地で工作教室を行う。

飯田創造館では、「カントリー家具作り」のクラブを指導。「竜丘放課後子ども教室」に2007年から参加。

元南信美術会会長。令和4年度「県展」彫刻の部で知事賞受賞。造形作家。